

## バクスター凝固関連研究基金 第6回助成研究を募集

バクスター株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役会長兼社長:ジェラルド・リマ)は、本年も「バクスター凝固関連研究基金」(旧バクスター学術研究教育基金)を通して、血友病を含む凝固疾患治療にかかわる研究助成を行います。

「バクスター凝固関連研究基金」(Baxter Coagulation Research Fund, BCRF)は、血友病をはじめとする凝固疾患治療に携わる医師、看護師、薬剤師、理学療法士、臨床検査技師、臨床心理士、ソーシャルワーカー、その他の研究者を対象に、学術研究助成を行うプログラムで、2009年に「バクスター学術研究教育基金」として開始しました。2011年より、血友病に限定せず広く凝固関連疾患へ対象を広げ、その名称を「バクスター凝固関連研究基金」と改め、日本の凝固疾患治療に関する基礎および臨床的知見の集積、医療技術の改良改善、患者さんのクオリティオブライフ(QOL)の向上を目指した医学・看護・薬剤治療研究の支援を目的として助成を行っています。

これまで当研究基金を通して、毎年約5件の研究を助成し、前回は「iPS細胞を用いた次世代型血友病治療の創出」や、「小児の遺伝性血栓性素因に関する臨床および分子疫学研究」など、5件の研究に対して、1件につき最高100万円を助成しました。医師にとどまらず、看護師や薬剤師を含む医療従事者や研究者を対象とした幅広い助成が、凝固疾患領域における基礎研究や臨床研究、関連する議論の促進の一助となっています。たとえば、第3回の助成対象となった研究テーマ「血友病患者の性の問題」は、その後、血友病治療に関する講演や議論において多く取り上げられています。

第6回となる今回も、5件程度の研究に対して、1件につき最高100万円の助成を行う予定です。

バクスター株式会社は、研究基金による医療関係者への支援や自社の研究開発活動をはじめ、さまざまな取り組みを通して、血友病治療の向上に引き続き寄与してまいります。

本研究基金の募集要項の詳細については、別添または  
<http://www.baxter.co.jp/medical/grant/bhf/index.html> をご参照ください。

### バクスターの血友病領域における研究開発について

バクスターは、血友病治療製剤の世界的なリーディングカンパニーとして、50年にわたり、数々のイノベーションを創出しています。バクスター独自の科学技術と戦略的提携により、革新的な技術を応用し、血友病や血液疾患に対する次世代の治療薬の開発をリードしてまいります。血友病やその他の血液疾患の患者さんの

QOL 向上への寄与を目指し、低侵襲の投与方法の開発や投与頻度の少ない長時間作用型製剤の開発、インヒビターの発現リスクの低減などに取り組んでいます。

## **バクスター株式会社について**

バクスター株式会社は、腎不全、血友病、輸液、麻酔、疼痛管理の領域に特化した世界的なヘルスケアカンパニー、米バクスターインターナショナルインクの日本法人です。医薬品、医療機器、バイオテクノロジーを中心とした医療サービスを患者さんや医療現場に提供し、医療に新たな価値を創造します。

<本件に関するお問合せ先>

バクスター株式会社 コーポレートコミュニケーション部

(03) 6204 3680 または(03) 6204 3768

## 別添:バクスター凝固関連研究基金 第6回募集要項

### Baxter Coagulation Research Fund(BCRF)

#### 目的:

バクスター凝固関連研究基金(Baxter Coagulation Research Fund:BCRF)は、血友病をはじめとする凝固疾患治療に携わる医師、看護師、薬剤師、理学療法士、臨床検査技師、臨床心理士、ソーシャルワーカー、その他の研究者を対象に、学術研究助成を行うプログラムです。日本の凝固疾患治療に関する基礎及び臨床的知見の集積、医療技術の改良改善、患者のクオリティオブライフの向上を目指した医学・看護・薬剤治療研究のサポートを目的とします。

#### 募集研究課題:

凝固疾患治療にかかわる基礎・臨床・検査・看護などの研究で新規性があり、患者 QOL の向上や治療への貢献が期待できるテーマを募集します。

#### 研究助成金額及び件数:

研究助成金額:原則最高 100 万円

助成件数:5 件程度を予定

#### 研究期間:

原則として 1 年以内(2014 年 1 月契約締結—2015 年 2 月)

#### 応募資格:

大学、病院等に所属し、研究代表者が 2014 年 1 月 1 日時点で 50 歳未満であること。

(バクスター株式会社と覚書を締結し、助成金を受け取ることができる組織であること。

倫理委員会の承諾を必要とする場合は、助成金の支払い前に承認がえられていること。)

#### 応募方法:

バクスター株式会社ホームページ(<http://www.baxter.co.jp/medical/grant/bhf/index.html>)から所定の「申請書」をダウンロードし、応募書類の作成要領に従い作成のうえ、応募期間中に事務局宛に郵便または宅急便にてお送りください。申請書に記載の個人情報は、選考結果の通知、web 上での受賞者の公表、事務局運営にあたっての連絡のために利用されます。なお、ご送付いただいた書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。また、選考に際して応募内容の記載内容が十分でない場合、追加情報のご記入をお願いすることがあります。

#### 応募受付期間:

2013 年 10 月 1 日~2013 年 10 月 31 日(当日消印有効)

#### 応募書類送付先:

バクスター凝固関連研究基金(BCRF)事務局 宛

〒104-6009 東京都中央区晴海 1-8-10 トリトンスクエアオフィスタワーX

問い合わせ先: メディカルアフェアズ & 開発本部 BCRF 事務局

(Tel: 03-6204-3800 Fax: 03-6204-3801)

### **選考方法:**

応募された研究テーマは選考委員による厳正な書類審査により選考

### **選考委員:**

福武 勝幸(東京医科大学 臨床検査医学講座 主任教授)  
瀧 正志(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 小児科教授)  
小嶋 哲人(名古屋大学 医学部保健学科 教授)  
吉岡 章(奈良県立医科大学 学長)  
白幡 聡(産業医科大学 名誉教授)

選考委員の過半数以上が出席の選考委員会において最終決定します。ただし、研究テーマによっては、専門とする臨時の選考委員を依頼することもあります。

### **選考結果の通知:**

選考結果は選考後、1ヵ月以内に文書により応募研究者本人に通知します。(共同研究の場合は研究代表者に通知。)

### **覚書と助成金の支払い方法:**

助成を受ける研究者(所属する組織)は、研究実施に際して倫理委員会の審査を必要とする臨床研究の場合は、倫理委員会の承認後、バクスター株式会社と本研究助成プログラムに関する契約(所属する組織の公印)を締結します。助成金は、契約締結後、研究者の所属する組織の指定口座に一括で振込みにて支払われます。

尚、何らかの理由により2014年7月31日までに契約が締結できない場合には、研究助成金の支払いができませんので予めご了承ください。

### **助成を受けた研究者の義務:**

助成を受けた研究者は次の義務が発生します。

1. 提出した研究計画書にしたがった研究の遂行
2. 助成金使用明細の報告(2015年2月末)
3. 研究終了報告書の提出(2015年2月末)
4. 研究成果の報告 (バクスター株式会社主催 2015年3月初旬開催予定)

研究の成果に関わる権利は研究者が所属する機関に帰属します。ただし、研究成果を第三者に開示する場合は、事前にバクスター株式会社に文書にて連絡のうえ、協議することを必要とします。また、学会や論文発表に際して本研究助成を受けた研究であることを明示していただきます。研究を中止した場合及び上記義務を怠ったと選考委員が判断した場合は、研究助成金の返金を求めることがあります。

### **企業活動と医療機関等の関係の透明性に関する指針に基づく学術研究助成費の開示**

お支払いする研究助成金は、バクスター株式会社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性に関する指針」に従い、バクスター株式会社のウェブサイト(<http://www.baxter.co.jp>)上で公開されますことを予めご了承ください。

以上